

延長保育・一時保育の実践研究 ―保育所の保育内容に関する調査研究報告書―

I. 調査研究の目的及び方法

1. 調査研究の目的

保育所の保育内容をより高めるために保育所が行っている保育実践、本年度は特に延長保育・一時保育に関する調査研究を行い、保育所保育の充実と向上に資することを目的とする。

2. 調査研究の方法

研究実施保育園（9園）が、延長保育・一時保育について調査研究を実施、報告する。その結果を踏まえて、調査研究スタッフが保育内容等について考察する。

3. 調査研究スタッフ及び実践研究実施園

(1) 調査研究スタッフ

網野 武博（上智大学教授）
庄司 順一（青山学院大学教授）
高橋 保子（村山中藤保育園理事長）
門倉 文子（なでしこ保育園園長）
菅原 恵子（千代田保育園園長）
森田 倫代（きらら保育園園長）

(2) 実践研究実施園

もみじ保育園（岩手県）
住吉保育園（栃木県）
なでしこ保育園（埼玉県）
村山中藤保育園（東京都）
きらら保育園（神奈川県）
速川保育園（富山県）
マーヤ保育園（大阪府）
吉田保育所（島根県）
橘保育園（宮崎県）